Japan Health Tourism Organization

第51回 ヘルスツーリズムセミナー

Japan Health Tourism **Organization**

『健康経営最前線とヘルスツーリズム』



山野美容短期大学教授 日本ヘルスケア協会 健康経営推進部会 副部会長

新井 卓二



山形県上山市 クアオルト推進室 室長

佐々木慶

2021.10.7 THU 15:00~16:30 ※オンライン配信※

10月7日(木)zoom開催 第51回 ヘルスツーリズムセミナー 「健康経営最前線とヘルスツーリズム」

企業が従業員の健康管理を経営課題としてとらえる健康経営®は、ここ数年で急激に取り組 む企業が増えており、政府もこれを後押しする形で様々な施策を打ち出しています。 ヘルスツーリズムは健康経営優良法人2020(中規模法人部門)の認定基準適合例に記され ているものの、「健康経営の一貫としてヘルスツーリズムを取り入れている」という企業 は一部の業界・法人に限られているのが現状です。

一方で、地域資源を活用した健康プログラムは日本各地で開発が進み、中には健康経営推 進を目的に、ヘルスツーリズムプログラムに関する包括協定を企業と締結するような自治 体の事例も生まれてきています。

今回は、健康経営の研究の第一人者である山野美容芸術短期大学の新井卓二教授と、今年 度県内6社の法人と「"クアオルト かみのやま"健康経営相互応援協定」を締結した山形県上 山市の佐々木慶氏をお迎えし、今後の健康経営とヘルスツーリズムの可能性について探っ ていきたいと思います。

※「健康経営®」は特定非営利法人健康経営研究会の登録商標です。

※「ヘルスツーリズム」とは、旅行という非日常的な楽しみの中で、健康回復や健康増進 を図るものをさします。また旅をきっかけとして、旅行後も健康的な行動を持続すること により、豊かな日常生活を過ごせるようになることをいいます。

日本ヘルスツーリズム振興機構では2005年に研究会として発足して以降、旅と健康に関す る情報発信を続けてきました。

今回で第51回を数えるヘルスツーリズムセミナーはコロナ禍により一時中断していました が、初のオンライン開催にて再開いたします。

【プログラム】

- (1) イントロダクション『ヘルスツーリズムとは』 西崎徹(日本ヘルスツーリズム振興機構事務局長)
- (2)講演①『「健康経営」最前線とヘルスツーリズム』 新井卓二氏(山野美容芸術短期大学教授)
- (3) 講演②『ヘルスツーリズム推進地事例(仮称)』 佐々木慶氏(山形県上山市クアオルト推進室 室長)
- (4)質疑応答

【セミナー概要】

日程 : 2021年10月7日(木) 15:00~16:30(入室開始 14:50~)

形式 : Zoomウェビナーによるオンライン配信

定員 : 100名 参加費:無料

【主催/お問合せ】

特定非営利活動法人日本ヘルスツーリズム振興機構 事務局

Japan Health Tourism Organization

TEL: 03-5259-8029

E-mail: info@healthtourism-npo.org https://www.npo-healthtourism.or.jp/

[發頭素紹介]



新井 卓二氏 公益財団法人日本ヘルスケア協会 健康経営推進部会 副部会長

一般社団法人社会的健康戦略研究所 特別研究員·運営委員 証券会社勤務を経て、株式会社VOYAGEを創業し売却。

その間、明治大学ビジネススクールTA、昭和女子大学研究員、山野美容芸術短期大学講師 sunan、のロハナレンかへんソールIA、Pattixtが入手切れ良、山野学台芸術知期八手調整 を経て規範。 他、前経済産業省 次世代ヘルスケア産業協議会 健康投資WG 専門委員で、「新井研究室

15. 即近4月14年 (八上) マン土室。 (日) 経験監督所有政治)」と主章。 著書に『経営戦略としての「健康経営」』、『ヘルスケア・イノベーション』他、「『健康経営』の投資対効策の分析』等、健康経営の論文多数。

山形県上山市クアオルト推進室 室長

平成20年度にスタートした「上山型温泉クアオルト (ドイツ語で健康保養地の意味)事業」を担当して8年目。

森林をはじめとする自然や温泉、食などの地域資源を活かし、市民の健康増進と交流人口 拡大による地域活性化を目的に、全国に先駆けて"心と体がうるおうまち"づくりを展開。 持に近年は、企業等の健康経営支援による誘客促進に力を入れており、地域の方々と一緒 にプログラム開発や受入体制構築、営業まで幅広く手掛ける。



特定非営利活動法人日本ヘルスツーリズム振興機構 事務局長

するたちかの自体へにサインターの人が出来られています。 打団にて医療機能やいるといたよ。営業を約20年経験したのち、新規事業開発に従事。 医療機能的はの専門サポートデスク『ホスピタルパリューアップサポートセンター』など 新事実プラントを選択立ち上げる。 その他、JTBMを結束所の主任研究員としてヘルスツーリズムを活用した地域活性のコンサ

ルティングに従事。 コロナ禍においてはGoToトラベル事務局にてコロナ対策の衛生マネジメントに関与する その後独立し、ツーリズムとヘルスケア双方の知見を活かし、事務局長として振興機構の 運営を担っている。